

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公開番号】特開2011-42575(P2011-42575A)

【公開日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2011-009

【出願番号】特願2010-259847(P2010-259847)

【国際特許分類】

C 04 B 38/00 (2006.01)

【F I】

C 04 B 38/00 301 C

C 04 B 38/00 302 E

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無機纖維の表面に被覆層が形成されている被覆層形成無機纖維及びバインダーを含有し

該無機纖維が、40における生理食塩水溶解率が1%以上である、SiO<sub>2</sub>、CaO、MgO、Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>を含む無機纖維であり、

該被覆層が、リン酸塩、モリブデン化合物又は亜鉛化合物で形成されていて、

被覆層形成無機纖維の40における生理食塩水溶解率が1%以上であることを特徴とする無機纖維質成形体。

【請求項2】

前記無機纖維が、SiO<sub>2</sub>を52~80質量%含むことを特徴とする請求項1記載の無機纖維質成形体。

【請求項3】

前記無機纖維が、CaOとMgOを合わせて19~25質量%含むことを特徴とする請求項1又は2記載の無機纖維質成形体。

【請求項4】

前記被覆層形成無機纖維の含有量が、65~99.8質量%であることを特徴とする請求項1~3のいずれか記載の無機纖維質成形体。

【請求項5】

溶媒に、被覆層形成剤を混合し、次いで、40における生理食塩水溶解率が1%以上である無機纖維及びバインダーを混合し、被覆層形成無機纖維を含有するスラリーを得るスラリー製造工程、及び該スラリー中の溶媒を、吸引ろ過し、無機纖維質成形体を得る脱水成形工程を有し、

該無機纖維が、40における生理食塩水溶解率が1%以上である、SiO<sub>2</sub>、CaO、MgO、Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>を含む無機纖維であり、

該被覆層形成剤が、リン酸塩、モリブデン化合物又は亜鉛化合物であることを特徴とする無機纖維質成形体の製造方法。